

■神奈川県小学生バレーボール連盟規約

第1章 名称と事務局

第1条 この連盟は神奈川県小学生バレーボール連盟（以下本連盟という）と称する。

第2条 本連盟の、事務局は会長の定めるところに置く。

第2章 目的

第3条 本連盟は、神奈川県（川崎、横浜、横須賀、藤沢、平塚、小田原、県央、相模原の各地域）の小学生バレーボール連盟を統括し、相互の資質の向上に努め、小学生バレーボールの普及発展を図り、もって小学生の健全育成に寄与することを目的とする。

第3章 事業

第4条 本連盟は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- （1）本連盟主催、主管事業の運営
- （2）日本小学生バレーボール連盟事業への協力
- （3）関東小学生バレーボール連盟事業への協力
- （4）一般財団法人神奈川県バレーボール協会事業への協力
- （5）神奈川県スポーツ少年団事業への協力
- （6）その他本連盟の目的を達成するために必要な事業

第4章 組織

第5条 本連盟は神奈川県（川崎、横浜、横須賀、藤沢、平塚、小田原、県央、相模原の各地域）の小学生バレーボール連盟をもって組織する。本連盟は事務局を置くことができる。

第5章 役員

第6条 本連盟は次の役員を置く。

会 長	1 名	副会長	若干名
理事長	1 名	副理事長	若干名
理 事	若干名	監事	2 名

第7条 本連盟には名誉会長、顧問、参与を置くことができる。
名誉会長、顧問、及び参与は理事会の推薦に基づき会長が委嘱する。

第8条（役員の任期）

- （1）本連盟の役員任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。
- （2）欠員補充による役員の任期は、前任者の残存期間とする。

第6章 役員選出

第9条（役員選出と委嘱）

- （1）会長は、選考委員会が理事会に推薦し、代表委員総会で決定する。
- （2）副会長は、会長が理事会に推薦し、代表委員総会で決定する。
- （3）名誉会長、顧問、参与は理事会で推薦して代表委員総会で決定する。名誉会長は本連盟会長歴任者とし、顧問は本連盟の理事長以上の役員経験者及び各地域小連の会長をもって充てる。
- （4）理事長は、選考委員会が理事会に推薦し代表委員総会で決定する。
- （5）副理事長は、会長が理事会に推薦し代表委員総会で決定する。
- （6）理事は各地域小学生バレーボール連盟より推薦を受けた者2名及び学識経験者とし、会長が委嘱する。
- （7）選考委員会は第15条による特別委員会に準ずる。

第7章 役員の任務

第10条（役員の業務及び職務）

- （1）会長は、本連盟の業務を統括し、連盟を代表する。
- （2）副会長は、会長を補佐し、会長事故があるときはその業務を代行する。
- （3）顧問及び参与は、会長の諮問に応じて本連盟を援助する。
- （4）理事長は、会務を処理執行する。緊急事項については、会長の承認を得て先決執行することができる。先決事項については、事後の理事会で報告する。
- （5）副理事長は、理事長を補佐し、理事長事故あるときは、その職務を代行する。
- （6）理事は、第13条の事項について審議する。
- （7）監事は、会計を監査する。

第8章（会議）

第11条 本連盟には、次の会議を置く。

- （1）代表委員総会 （2）理事会 （3）委員会 （4）特別委員会 （5）地域会長会議

第12条（代表委員総会）

- （1）代表委員総会は、第5条に規定する各地域から推薦された本連盟役員以外の代表委員2名をもって構成する。
- （2）代表委員の任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。
- （3）代表委員総会は、会長が招集し議長となる。
- （4）代表委員総会は、次の事項を審議決定する。
 - ① 事業計画及び事業報告
 - ② 予算及び決算
 - ③ 役員の決定
 - ④ 規約の改正
 - ⑤ その他重要な事項

第13条（理事会）

- （1）本連盟の会長、副会長、理事長、副理事長及び理事をもって構成する。
- （2）理事会は、会長が招集し、議長となる。
- （3）理事会は、第12条第4項に規定する事項を審議する。理事会の議決がない議事については、代表委員総会に諮ることはできない。

第14条（委員会の設置）

- （1）本連盟には、次の委員会を置くことができる。
 - ① 総務委員会
 - ② 競技委員会
 - ③ 審判委員会
 - ④ 指導普及委員会
- （2）委員会は、本連盟の事業を遂行する為に必要な事項を分担し、理事会の承認を得て運営処理する。
委員長 1名 副委員長 若干名 委員 若干名

第15条（特別委員会の設置）

- （1）特別委員会は必要に応じて、理事の中から互選で選出し理事会の承認を得て設置することができる。
委員長 1名 副委員長 若干名 委員 若干名
- （2）特別委員会はその業務が終了したときに解散する。

第16条（地域会長会議）

- （1）地域会長会議は本連盟会長、副会長及び各地域小学生連盟の会長により構成される。
- （2）地域会長会議は、必要に応じて開催することができる。

- (3) 地域会長会議は、会長が招集する。
- (4) 地域会長会議は、次の事項を諮問する。
 - ① 緊急性の高い事項
 - ② 会長が必要と認める事項
 - ③ その他重要事項

第 17 条（議事の決定）

- (1) 代表委員総会及び理事会は、構成員の 2 分の 1 以上の出席がなければその会議を開き議決することができない。ただし、当該議事について書面をもってあらかじめ意思を表示したものは出席者とみなす。
- (2) 議事の決定は、会議の出席者の過半数の賛成により決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第 9 章（会計）

第 18 条

- (1) 本連盟の経費は、各地域小学生バレーボール連盟の登録費と大会参加費、その他の収入をもってこれに充てる。
- (2) 本連盟の会計は、理事から理事長が選出し、会長が委嘱する。
- (3) 会計は、本連盟の経理を担当する。

第 19 条

本連盟の会計年度は、4 月 1 日に始まり 3 月 31 日に終わる。

第 10 章（規程）

第 20 条 本連盟に次の規程を定める。

- (1) 賞罰規程
- (2) 慶弔規程
- (3) 旅費規程

附則

- (1) 本連盟の規約は、平成 18 年 4 月 1 日より施行する。
- (2) 本連盟の規約は、令和 6 年 4 月 1 日より施行する。
- (3) 本連盟の規約は、令和 7 年 4 月 26 日に、総会を代表委員総会に修正する。